

- 食の「安心・安全」に対するニーズの高まりや、少子高齢化による農業従事者の減少、異常気象の頻発による不安定な食糧供給といった社会課題の解決に向け、安定的に農作物を生産できる植物工場への期待が高まっている
- 当社のエネルギー管理に関するノウハウ、日本エスコンの不動産開発力、スプレッドの栽培技術を融合することで、効率的かつ安定的に、安心・安全なレタスを生産する
- 植物工場事業を通じて、食や農業分野の課題を解決するとともに、クリーンエネルギーの積極的な利用や栽培過程におけるCO2の有効活用など、脱炭素化に向けた取り組みを進めていくことで、持続可能で暮らしやすい社会の実現とSDGsの達成に貢献する

植物工場を通じて提供できる 「安心・安全」の価値

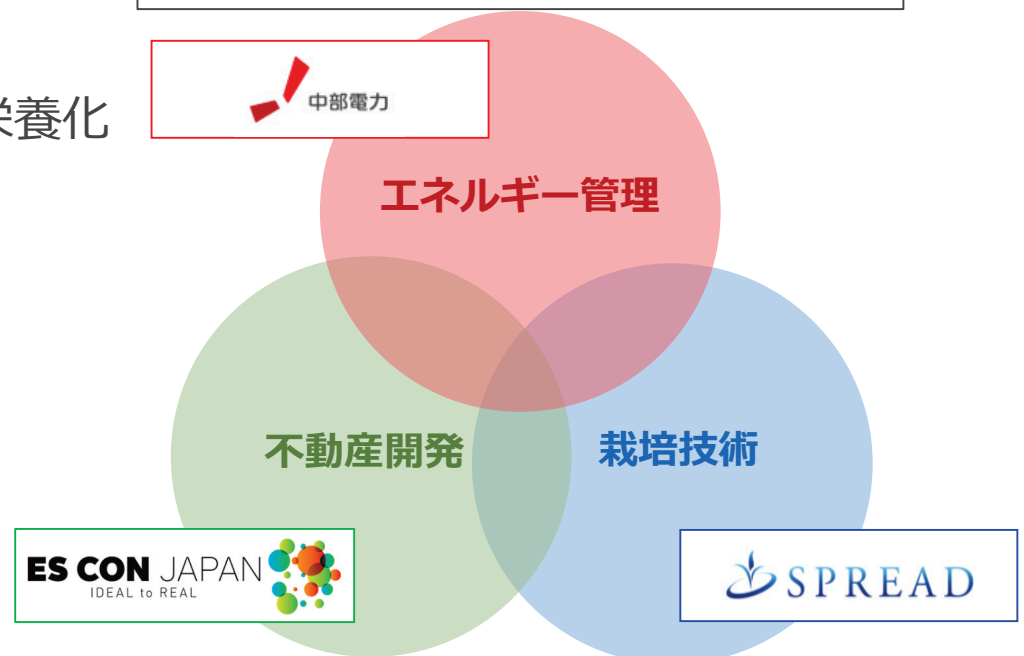
消費者：栽培期間中農薬不使用、衛生的、高栄養化
事業者：安定供給
(定時・定量・定質・定価)
省力化、廃棄ロス削減



食・農分野の社会課題を解決

- ・ 農業従事者減少
- ・ 食料自給率低下
- ・ 食品ロス etc.

グループ総合力+最適パートナー



植物工場事業の概要

【工場の概要】

工場名	テクノファーム袋井
建設地	静岡県袋井市（東名袋井IC付近）
工場タイプ	完全人工光型植物工場
敷地面積	約24,400m ²
生産品目	葉菜類（レタス）
生産能力	10トン／日
生産開始時期	2024年1月予定

【工場完成イメージ（外観）】



【工場内部イメージ】※写真はスプレッドの「テクノファームけいはんな」

・育苗棚



・生育室

